

# 第1回 開催報告

場所：

全体会…江南市役所第2委員会室  
地区検討…救護室

## 【布袋中学校区】

（出席者）参加者：18名      ファシリテーター：3名

### 1 開催結果

#### 【Aグループ】

布袋中学校区Aグループでは、主に「交通の不便さ」「スーパーや病院、銀行等の施設」に意見があがりました。

特に高齢者の外出については、移動手段がないこと、近くに施設がないことから不便を感じている人が多くなっています。それに関連して、一人暮らし高齢者の増加による生活面・安全面のフォローが十分でないことも課題としてあがっています。フォローを充実する必要がある一方で、訪問しても出て来ない人もおり、なかなか介入できないでいる、という声もあげられました。

その他、老人クラブの会員の減少、サロン参加者の固定化なども課題としてあげられています。

#### 優先課題以外の課題について

以下の意見は、今回地区で取り組んでいくべき優先課題には設定されませんでした。江南市全体として取り組んでいくべき問題です。

地域福祉計画の本編や、市で実施する他計画に反映し、取り組みを進めていくことを検討します。

#### 【その他主な意見】

- ・子どもの遊び場・体を動かす場所の充実
- ・障害のある人やその家族の負担の軽減
- ・災害に対する平常時からの意識の醸成

## 参考 意見一覧

### 魅力

- ・公民館ができ、ありがたいです
- ・災害に強い
- ・自主防災会活動に熱心な方が多い
- ・市北部に公園(すいとぴあ、フラワーパーク、交通児童遊園等)があり、いつでも利用できる
- ・坂道が少ないので、自転車移動がしやすい
- ・都会でもなく、田舎でもない住みやすさ

## 課題 意見一覧

分野		課題
子ども		・子ども達が近所で自由に体を動かせる場が少なくなった
障害者(児)		・障害者の高齢者化(保護者も高齢化)が進み、外出等日常のケアへのフォローが必要 ・介護者の支援や相談する場所が少ない
高齢者		・介護者の支援や相談する場所が少ない ・交通の便が悪く、高齢者になると買い物に困る ・交通の便が悪い ・交通の便が良くないため、高齢者の外出手段が少ない ・ひとり暮らし高齢者が増え、生活面、安全面のフォローが十分でない ・老人クラブの会員が減っている
地域活動		・行事はほとんどすいとぴあばかりで、もっと文化会館を使用してほしい
ボランティア・市民活動		・サロンの参加者は女性が多く、男性の参加者の声掛けに悩んでいる
防災		・災害への危機感が薄い
その他	交通の便が悪い	・タクシーの予約が前日なので、急に病院に行かなければならない時困る ・スーパーが遠い                      ・銀行、郵便局、病院が遠い ・駅から東は何も栄えていない。不便です ・買い物は大口へ、大口のコミュニティバスをもっとこまめに回してほしい ・バスの交通網が十分ではなく、利用しづらい

# 布袋中学校区A 魅力

公民館が充実  
有難いです。

公民館(100坪)  
公民館(100坪)  
公民館(100坪)

公民館が充実  
有難いです。

公民館(100坪)  
公民館(100坪)  
公民館(100坪)

## 課題 子ども

子どもが  
遊ぶ場所が  
少ない。

## 障害者(児)

障害者(児)が  
利用できる  
施設が少ない。

## 高齢者

高齢者の  
生活に  
支障がある。

高齢者の  
生活に  
支障がある。

- ① 女性
- ② 高齢
- ③ 夫婦 2人暮らし(子供は遠くに住んでいる)
- ④ 近所村の中心が少く、集まれる人が少ないので生活多量のための交通の便の悪さに困っている  
スーパー  
銀行  
病院 等

## 地域活動

地域活動が  
少ない。

## ボランティア・市民活動

ボランティア・市民活動が  
少ない。

## 防災

防災意識が  
低い。

スーパー  
病院  
銀行 などの  
交通の便が悪く!!

## その他

スーパーが  
少ない。

スーパーが  
少ない。

銀行 郵便局  
病院 少ない。

銀行 郵便局  
病院 少ない。

## 【Bグループ】

布袋中学校区Bグループでは、Aグループと同様、高齢者の移動手段の制約の問題、住民の実態把握の困難さが課題としてあげられました。

公共交通機関に不便があり、店なども近くにないことから、日常生活に不便を感じている人が多くなっています。

また、一人暮らし高齢者の増加などから困りごとを抱えている世帯があることはうかがえるものの、どこにどのように困っている人がいるのか、といったところの把握ができないことも課題となっています。

Bグループでは、校区の魅力として、ボランティア活動や地域活動の活発さが多くあがっていることが特徴となっています。その一方で、担い手の高齢化による負担増などの現状も見受けられ、なり手不足が課題となっています。

### 優先課題以外の課題について

以下の意見は、今回地区で取り組んでいくべき優先課題には設定されませんでした。江南市全体として取り組んでいくべき問題です。

地域福祉計画の本編や、市で実施する他計画に反映し、取り組みを進めていくことを検討します。

### 【その他主な意見】

- ・子どもの遊び場・公園の充実
- ・障害のある人の親亡き後の生活支援
- ・精神障害のある人やその家族への支援
- ・空き家対策
- ・まちの美化活動の促進

## 参考 意見一覧

<p><b>魅力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動に積極的な人が多い</li> <li>・歴史のある街並み</li> <li>・自然が豊かで、災害がなく住み良い</li> </ul> <p>・ボランティア活動は楽しく行われている</p> <p>・農業が盛んである</p> <p>＜地域活動が活発＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近所の交流、付き合いが比較的密であることが良い</li> <li>・祭りなどが今も行われている</li> <li>・地域内に名所・旧跡が多く、年1回の開催ではあるが、高齢者も参加して名所めぐりを開催している</li> <li>・サロン活動への参加者が少しずつ増えてきている</li> <li>・地域活動が活発である</li> </ul>
---

## 課題 意見一覧

分野		課題
子ども		・子ども達が自由に遊べる公園施設が少ない
障害者(児)		・障害を抱える方の親の亡き後の生活を支える家等 ・精神障害者の受診手段がなく、家族が困っている
高齢者	高齢者の移動手段	・高齢者が買い物に行くのに、自転車では遠い ・買い物をする所が少ない。日用品など ・食事をする所が少ない ・日用品を買うお店が少なくなった。特に食料品等。布袋駅付近のお店が少ない ・巡回バスの運用？ 高齢者の交通手段について
	その他	・障害を抱える方の親の亡き後の生活を支える家等 ・精神障害者の受診手段がなく、家族が困っている ・分別ごみ等の立会人など高齢者の免除をどう判断するか
地域活動		・地域の世話役（地域の役員）をする人の高齢化に伴い世話をする人が少なくなってきた ・地域福祉を町内会の取り組みとして継続する場合には、役員が毎年替わることがマイナス要因となる
ボランティア・市民活動		・スクールガードやファミリーサポート等の協力者が少ない

分野		課題
その他	住民の実態把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の現状がよくわからない</li> <li>・独居高齢者、障害者、生活困窮者の実態がつかめない</li> <li>・個人情報の関係で知ることができない</li> <li>・地域福祉の対象者をどのように見分けるのかがわからない</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家が多くなった</li> <li>・地域にごみが落ちていても拾おうとする人が少ない</li> </ul>



## 【Cグループ】

布袋中学校区Cグループでは、Bグループと同様、住民の実態把握の困難さが優先課題としてあげられました。どこにどのような人がいるのかわからない、という意味での実態の把握の困難さに加え、それがわかっている場合であっても、「困りごと」という観点が人によって違っており、そういう意味で誰にどのような支援をしていくべきなのかの見極めが難しい、という意見が出ました。

また、一人暮らしの高齢者が増えていること、市の健康づくりの場所がないことも課題としてあがっています。健康づくりの集い・交流の場ともなり、本人の生活機能の向上にもつながるため、健康増進のための取り組みを進めていく必要があります。

他のグループと同様、移動手段の制約についても意見があがっています。

Cグループでは、地区の魅力に対する意見が多くあげられました。自主的なボランティア活動や、地域活動の活発さなどが意見として出ており、地域に愛着を持つ人が多いこと、地域とのつながりが深い人が多いことがうかがえます。

### 優先課題以外の課題について

以下の意見は、今回地区で取り組んでいくべき優先課題には設定されませんでした。江南市全体として取り組んでいくべき問題です。

地域福祉計画の本編や、市で実施する他計画に反映し、取り組みを進めていくことを検討します。

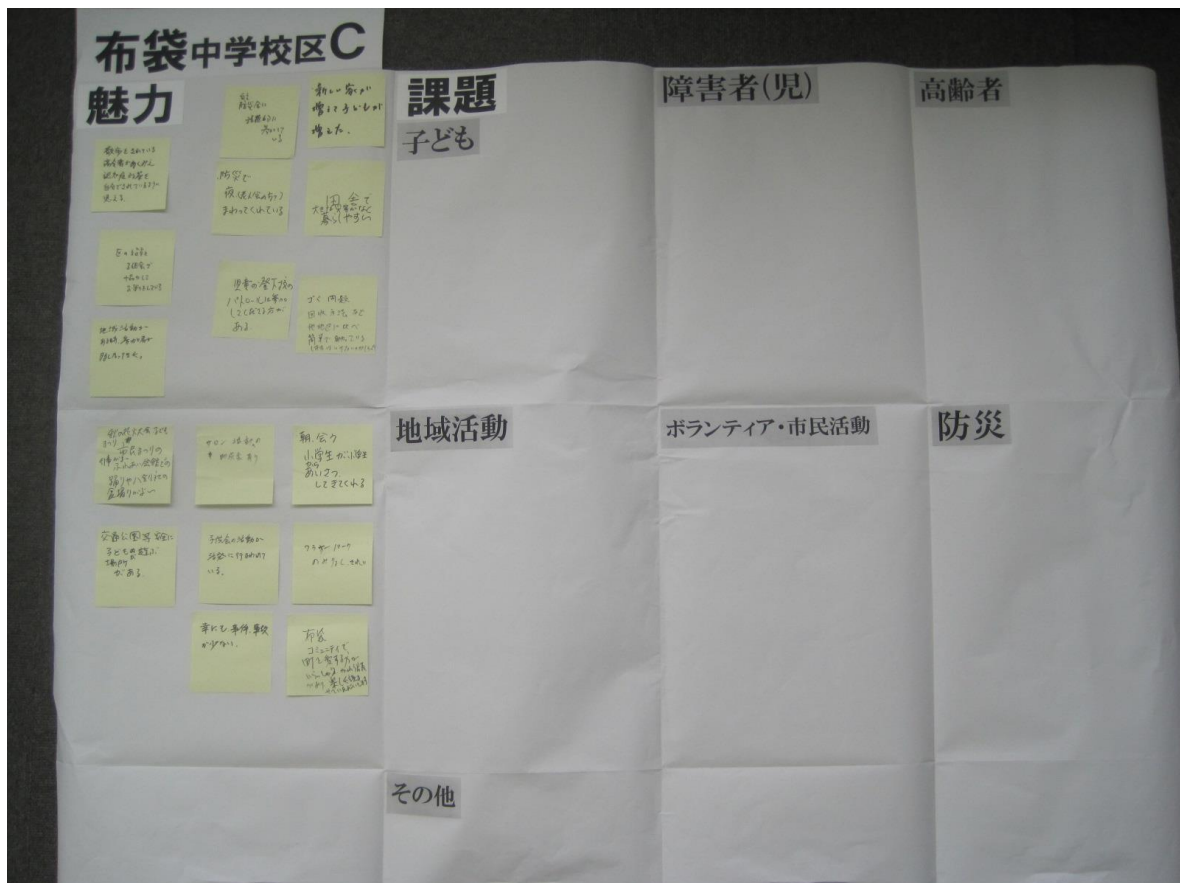
### 【その他主な意見】

- ・災害に対する平常時からの意識の醸成
- ・道路の冠水対策
- ・子どもを預かる場所の増加
- ・介護施設の待機問題の解消
- ・ごみの分別

## 参考 意見一覧

### 魅力

- ・散歩をされている高齢者が多くみえ、認知症対策を自分でされているように思える
- ・自主防災会に積極的に参加している
- ・防災で、夜(老人会の方?)回ってくれている
- ・新しい家が増えて、子どもが増えた
- ・田舎で大きな災害がなく、暮らしやすい
- ・区の役員と子ども会で協力してお祭りをしている
- ・地域活動がある時参加者が多くなってきた
- ・児童の登下校のパトロールに参加して下さる方がある
- ・ごみ問題。回収方法など他地区に比べ簡単で助かっている(本当はいけないのかしら?)
- ・秋の花火大会、子ども祭り、市民まつりの行事がよい。ふれあい会館でも踊りや八剣神社の盆踊りがよい
- ・サロン活動への助成金あり
- ・朝会う小学生が、小学生からあいさつしてきてくれる
- ・交通公園等安全に子どもが遊ぶ場所がある
- ・子ども会の活動が活発に行われている
- ・フラワーパークの魅力、きれい
- ・幸いにも事件、事故が少ない
- ・布袋コミュニティで町を愛する方がいらっしゃり、瓦版があり、楽しく読ませていただいています





課題 意見一覧

分野	課題
困り事の把握が難しい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 独居老人で困り事等自分から発信できているのか</li> <li>・ 困っている人の課題をつかみたい</li> <li>・ 高齢者で困っている方が、把握できていない</li> <li>・ 地域の現状を把握できていないので、問題が出ない</li> </ul>
健康づくりの場所がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区内で健康増進する取り組みはない</li> </ul>
ひとり暮らしの高齢者が増えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひとり暮らしの高齢者が多くなってきている。どのような生活をされているか</li> <li>・ ひとり暮らしの高齢者の方が多く見守りが必要だが、横との連携するところがない</li> </ul>
移動の手段がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内の足となるいこまいCARについて</li> <li>・ 駅までの公的な移動手段がないので、コミュニティバスがあるとよい</li> <li>・ 子どもや老人の方の自転車の通る道が狭い</li> </ul>
防災に対する意識が低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私の家は雨が降る度に水が入る。30年前から市に要請</li> <li>・ 災害が発生したときどうしたらいいかわからない。(今後50年で90%の確立で大地震が起きる中)</li> <li>・ 30年前より家の前は大雨が降ると冠水して、道路が通れなくなる。年に数回あります</li> </ul>
子育て世代の負担が大きい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放課後、共働きの家庭で預かる場所があるか？(遅い時間まで)</li> <li>・ 地域福祉で子ども会の役割発揮が必要では</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設への有料化で大混乱</li> <li>・ 高齢者向け(公共)介護施設の入居100人待ちは本当？</li> <li>・ ごみの分別ができていない</li> </ul>

# 布袋地区 Cグループ

防災に対する意識が低い

和室の  
防犯 土間  
防犯  
防犯

災害発生時の  
対応  
避難  
避難  
避難

30年前の  
築の古い家  
海に近いため  
道路が狭い  
11年以前

移動の手段がない

車がない  
自家用車  
自家用車  
自家用車

高齢者の  
移動手段  
自家用車  
自家用車

高齢者の  
移動手段  
自家用車  
自家用車

健康作りの場所がない

健康  
健康  
健康

子育て世代の  
ふたんが大きい

子育て  
子育て  
子育て

子育て  
子育て  
子育て

一人暮らしの高齢者が  
増えている

一人暮らしの高齢者  
一人暮らしの高齢者  
一人暮らしの高齢者

一人暮らしの高齢者  
一人暮らしの高齢者  
一人暮らしの高齢者

困り事の把握が  
おぼつかない

困り事  
困り事  
困り事

困り事  
困り事  
困り事

困り事  
困り事  
困り事

その他

その他  
その他  
その他

## 2 第2回に向けた人物設定

### 優先課題① 生活に不安を抱える高齢者への支援

#### 各グループでの関連する意見

- A・B・Cグループ(共通)…移動手段がなく、近くに施設等がないことから不便を感じている高齢者が多い
- Cグループ…一人暮らしの高齢者が増えている。市における健康づくりの場所がない。



Aさん

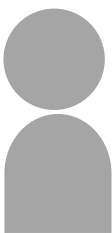
#### ◆課題を抱えている人物設定

- ・30年以上集合住宅に住んでいる女性高齢者(80歳代)。
- ・夫婦二人暮らしで、子どもは遠くに住んでいる。
- ・近所付き合いが薄く、頼れる人が少ない。特に商店や病院が近くになく、交通の便の悪さなどから生活に不便を感じている。
- ・体の衰えを感じており、近くに健康づくりの場があるとよいと感じている。地域とのつながりが薄いので、そういった場で地域での仲間づくりもできたらよいと思っている。

### 優先課題② 困りごとを抱えた人の把握と支援

#### 各グループでの関連する意見

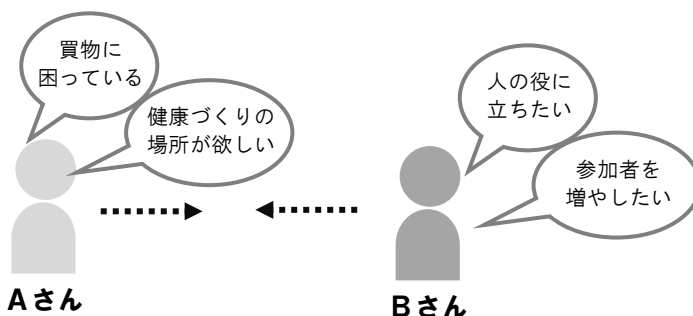
- Aグループ…一人暮らし高齢者のフォローをする必要がある。
- B・Cグループ…困りごとを抱えている人を把握することが難しい。
- B・Cグループ…ボランティア活動や地域活動の活発さが魅力。



Bさん

#### ◆課題を抱えている人物設定

- ・サロンの運営をしている男性。60歳代で体も元気で、人の役に立つことができたらと考えている。
- ・昔からの住民で、地域でのつながりや助け合いができていと感じる。しかし、最近転入してきた世帯や集合住宅に住む人など、把握しきれないだけで困りごとを抱えている人はいるのではないかと考えている。
- ・運営しているサロンの参加者が固定化していることも悩み。



Aさん、Bさんは立場は違いますが、共通の悩みを抱えていると言えます。

Aさん、Bさんのそれぞれのしあわせが、相手のしあわせにもつながっていくことを意識しながら、それぞれの人に対して地域でできることを考えてみてください。